

紙を加工する ーじゃばら折りー

『美術資料』 P.84・85 紙でつくる

年	組	番
名前		



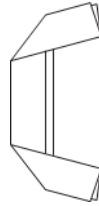
一枚の紙を交互に折って、じゃばら折りの立体をつくってみましょう。紙を折ってできた起伏が、光の加減による美しいグラデーションを生み出します。

1. 別紙のシートをもとに、じゃばら折りを折ってみましょう。

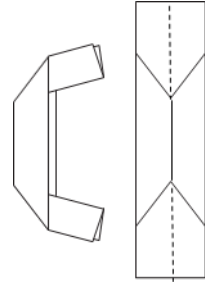
2. じゃばら折りのつくり方と構造を知りましょう。



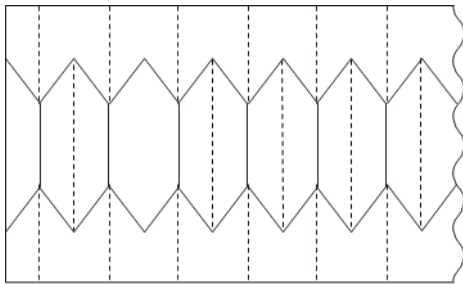
① 長細い紙を用意し、二つ折りにする。



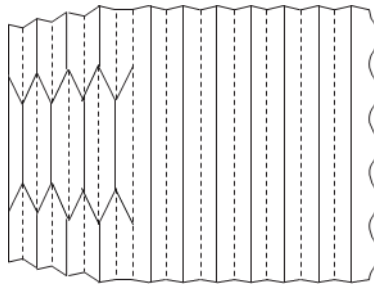
② 上の図を参考に、2か所に折り目をつける。



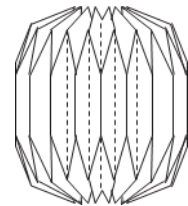
③ 紙を開き山折り、谷折りの方向を確認する。これが立体の一系列分の型紙となる。



④ 型紙をもとに展開図を描く。鉛筆の線は、折る前に消しておくときれいに仕上がる。鉄筆などで、あらかじめ折り線をつけておく。

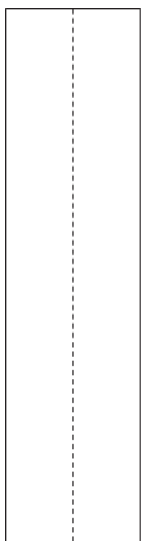


⑤ ②でつけた折り目にしたがって、上下の谷折り線を繰り返し折っていく。

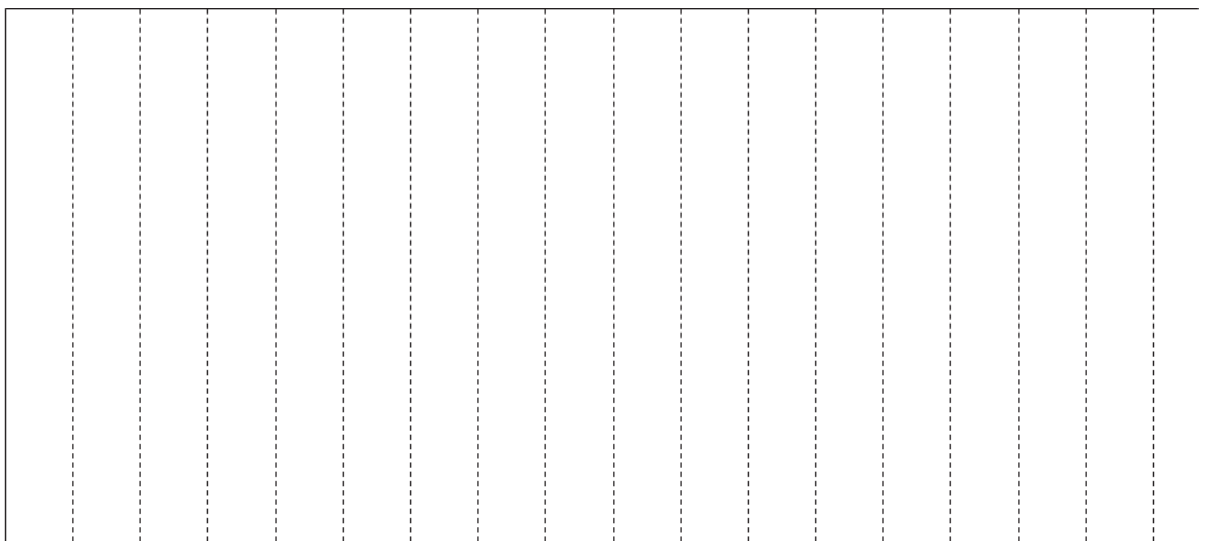


⑥ すべて折ったら、両端を接着する。上下の開口部は、糸などを通してしぼるとよい。
※球体にする場合は、用紙が複数枚必要になることがあります。

3. 実践してみましょう。(画用紙などに、つくりやすい大きさにコピーしてお使いください)



型紙

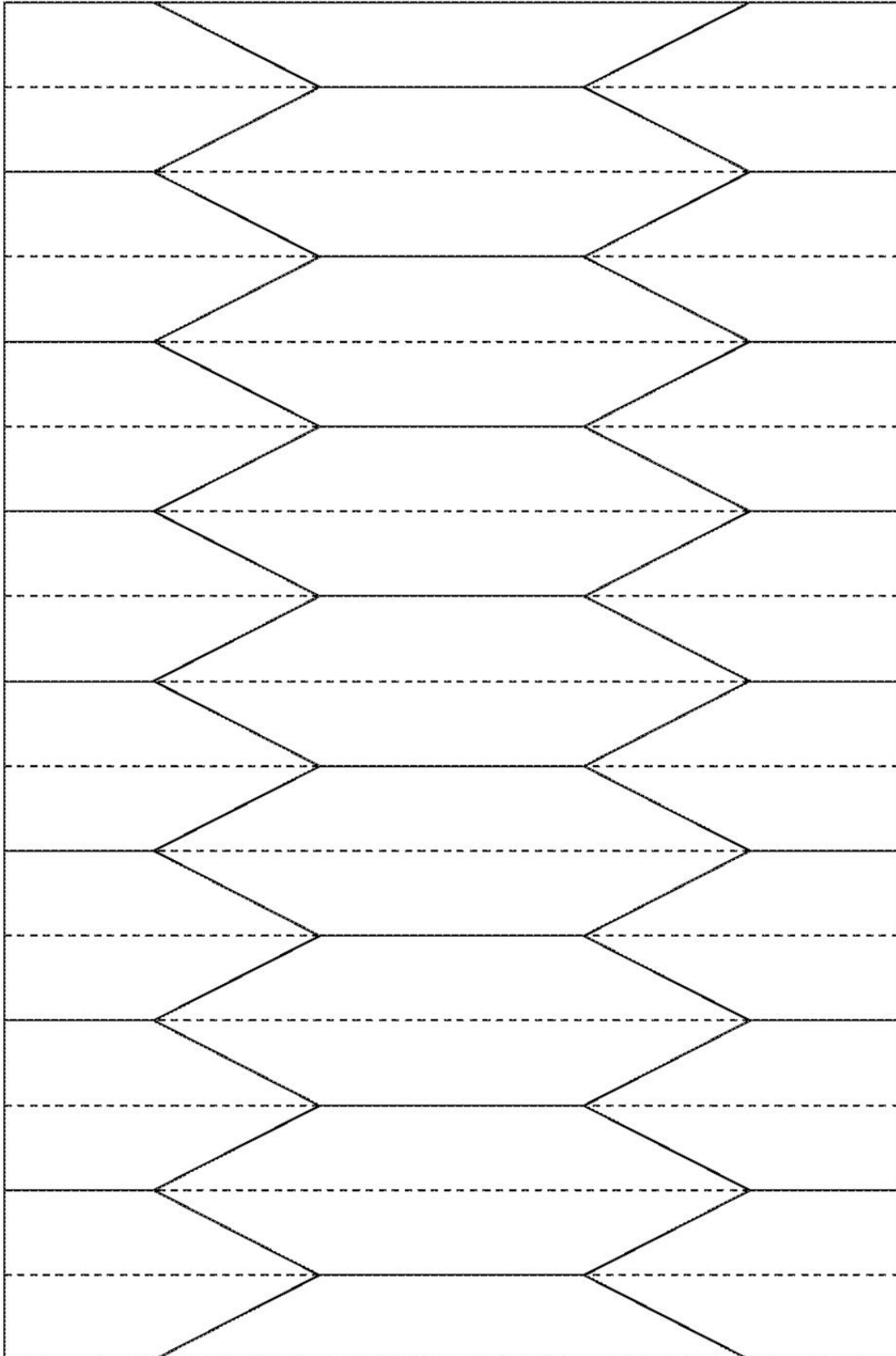


型紙をもとに展開図を描きましょう。じゃばらは好きな長さに設定しましょう。

紙を加工する ーじゃばら折りー (別紙1)

【基本編】 このシートはつくりやすい大きさにコピーしてご利用ください。

——— 山折り
----- 谷折り



紙を加工する ーじゃばら折りー (別紙2)

【応用編】 このシートはつくりやすい大きさにコピーしてご利用ください。

——— 山折り
----- 谷折り

